



2026年4月28日

各 位

会 社 名 グランディハウス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐 山 靖
 (コード番号：8999 東証プライム市場)
 問合せ先 上席執行役員 管理本部管理部長 梅 木 龍 司
 (TEL. 028-650-7777)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月14日に公表しました2026年3月期の通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	57,000	1,600	1,200	700	24.27
今回修正予想(B)	52,980	1,892	1,485	916	31.74
増 減 額(B-A)	▲4,019	292	285	216	
増 減 率(%)	▲7.1	18.3	23.8	31.0	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	53,960	1,212	918	486	17.01

(2) 2026年3月期 通期個別業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,500	1,400	1,200	41.61
今回修正予想(B)	25,101	1,923	1,589	55.05
増 減 額(B-A)	▲398	523	389	
増 減 率(%)	▲1.6	37.4	32.5	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	24,447	1,335	1,172	41.04

2. 修正の理由

(1) 連結業績

連結業績につきましては、売上高が新築住宅の販売価格上昇による住宅需要の伸び悩みから当初予想を下回る見通しですが、利益面では在庫管理及び経費管理による収益性の改善に努めた結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに当初予想を上回る見込みとなりました。

(2) 個別業績

個別業績につきましては、新築住宅販売で栃木県エリアでの販売が概ね計画どおりに推移し、売上は当初予想並みとなりましたが、利益面においては、在庫管理による収益性改善効果により、経常利益及び当期純利益が当初予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上